

びわこ地球市民の森 森づくりサポーターニュース

平成26年(2014) 1月1日発行

びわこ地球市民の森(森づくりセンター)

〒524-0102 守山市水保町2727 TEL 077-585-6333 FAX 077-585-6312
メールアドレス moridukuri@ex.biwa.ne.jp URL <http://www.ex.biwa.ne.jp/~moridukuri/>

爽やかな秋晴れのもと、第3回「森づくりサポーター活動」が10月13日(土)に行われました。この日は、サポーターの皆さん46名と10月から開講した「森づくり県民講座」の受講生21名が合流し、一緒に除草や間伐・クズ切り作業に汗を流していただきました。「里の森ゾーン」の2009年に植樹した地区は、傍の水路からクズが這い上がり樹木に絡みつки、特に見苦しい状態でした。このため、初めての間伐に併せてクズの除去作業も行いました。おかげで絡みついたクズが1時間程でなくなり、風通しの良いスッキリした木立に様変わりをしました。ありがとうございました。



ガールスカウトの皆さんは、～「小さな秋を見つけよう！」ビンゴで楽しむ“秋の森”発見！～
秋晴れの「里の森ゾーン」で、園内を歩きながら生きものにとっての秋を発見するフィールドビンゴに挑戦！秋の虫や秋色の葉っぱや木の実を見つけたり、「コレなあ～に？」の設問では植物の一部分を拡大した写真をヒントに、ルーペを使いながら園内のどの植物かを見つけてます。いろいろな生物がたくましく生きる秋の様子を江見和綽先生指導のもと、みんなで協力しながら楽しく学びました。最後にサポーターの皆さんと一緒に今浜自治会のコスモス鑑賞会にも参加しました。



◇平成25年度「森づくり県民講座(びわこ地球市民の森)」開講

「びわこ地球市民の森」では新しい「森づくりセンター」の開設に伴い、『森を学ぶ』・『森を調べる』そして『森を楽しむ』ことを目的とした「森づくり県民講座」を平成25年10月～平成26年3月開催。受講生は25名。

この講座で「森づくり活動」を学び、体験し、森や環境のために自分ができることを見つけていただければと開講されました。内容は、「森づくりの目的と今日までの経過」「びわこ地球市民の森が目指す森の姿と管理作業の進め方」「森のしくみや移り変わり」「森のはたらき」など講話や間伐・枝落としの実習、調査や観察を交えた全8講座です。



講話の様子



土壌生物調査



〈観察〉紅葉と種の広がり方

◇森の助っ人「森づくりサポーター」

苗木の植樹から始まる森づくりは、息の長い関わりが必要になってきます。除草・枝落とし・間伐などの育樹活動は森のボランティア組織である「森づくりサポーター」の皆さんの活動に大きく支えられています。年4回のこのサポーター活動には多くのサポーターさんが登録していただき、県内はもとより遠くは大阪・神戸から参加いただいています。その他、登録団体のサポーターさん達はおもに月1回ペースで除草・間伐など森の維持管理にご協力をいただいています。いつも明るく元気で気持ち良く作業をしていただく、たのしい森の助っ人さん達です。時には作業後、総会を開いたり、自然教室やグランドゴルフを楽しんだり、互いに情報交換したりと時間を有意義に活用されています。



ふくの会



さんまる会



森 楽



みいの会



32期園芸



レイカ33会



総会の様子



正月飾り作成

第4回 森づくりサポーター活動のご案内

今年も具だくさんの「森なべ」をご用意して皆さまの参加をお待ちしております。

開催期日

平成26年 3 月 1 日 (土)

開催場所

びわこ地球市民の森 森づくりセンター
新住所：〒524-0102 守山市水保町 2727

内 容

間伐・枝落とし・
しいたけの菌打ち

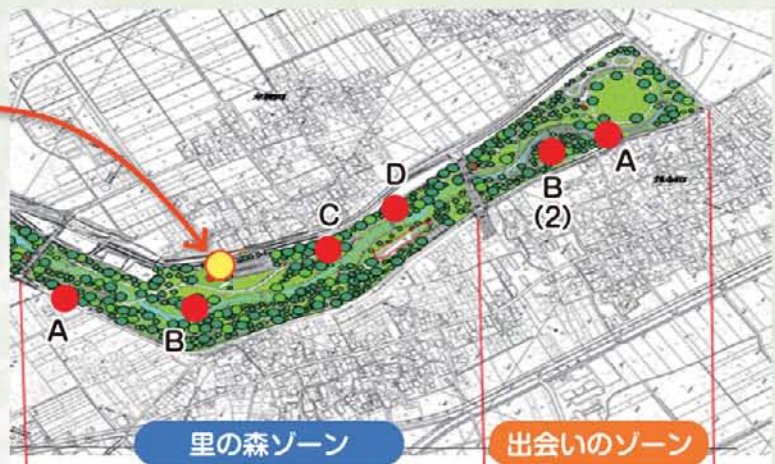


びわこ地球市民の森の各ゾーンには、現在77箇所の植栽木生育調査プロット（5m×5m）が設置されていて、3年毎（2011年2月以前は、2年毎）に生育調査を実施し、今後の保育管理や密度管理などの基礎資料とし、適切な森づくりに役立たせたいと考えています。

今回は、前回に引き続き平成25年6月上旬～中旬（一部9月末）にかけて各ゾーンの調査地（5m×5m）19箇所（つどいのゾーン3箇所、ふれあいゾーン8箇所、里の森ゾーン4箇所、出会いのゾーン3箇所）で樹種、生立本数、樹高の調査を行った各ゾーンのうち「里の森ゾーン」と「出会いのゾーン」について報告します。



新・森づくりセンター



◆里の森ゾーン

ゾーンA～D地区 平均樹高（2010年春・秋植栽）

(cm)

調査年	エノキ	ケヤキ	ムクノキ	アキニレ	イロハカエデ	クヌギ	ヤマモミジ
2010年	50	50	50	50	50	50	50
2013年	205	157	119	174	100	76	70
年平均生長	51.7	35.7	23.0	41.3	16.7	8.7	6.7

コナラ	ヤマザクラ	エゴノキ	アラカシ	タブノキ	平均
50	50	50	50	50	50.0
119	229	175	82	75	131.8
23.0	59.7	41.7	10.7	8.3	27.3

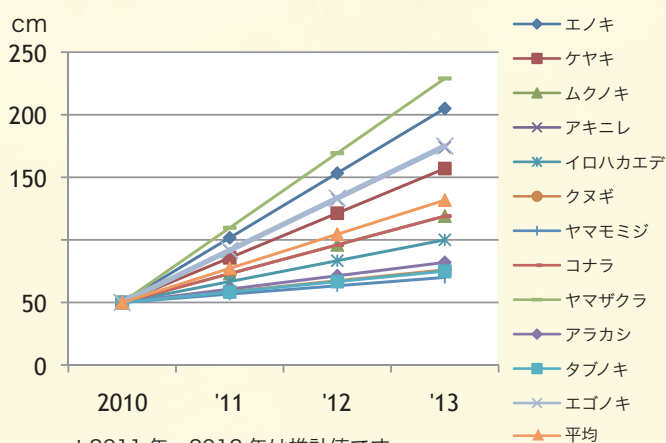


ゾーンB地区
(水路南側)



ゾーンC地区
(県道沿い東側)

ゾーンA～D地区 樹高の推移（樹高曲線）



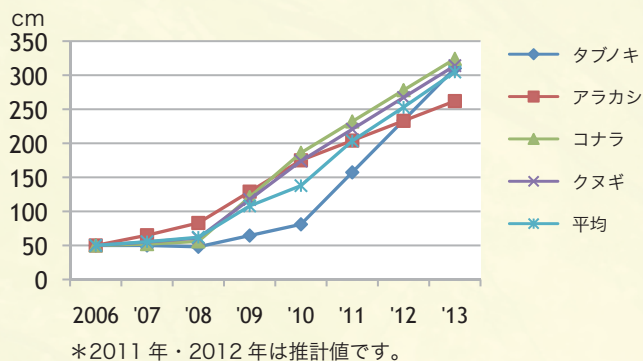
◆出会いのゾーン

ゾーンA地区 平均樹高（2006年秋植栽）

(cm)

調査年	タブノキ	アラカシ	コナラ	クヌギ	平均
2010年	81	175	186	174	154.0
2013年	310	262	324	314	302.5
年平均生長	37.1	30.3	39.1	37.7	36.1

ゾーンA地区 樹高の推移（樹高曲線）

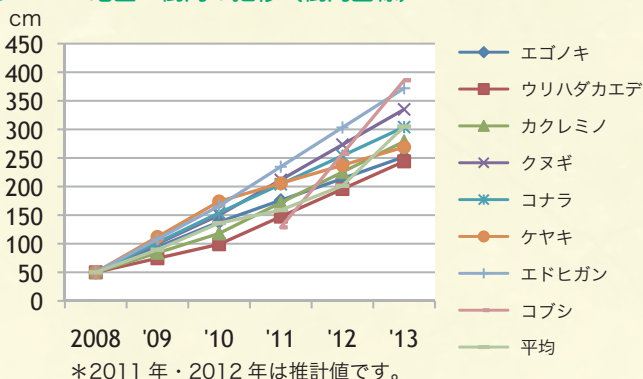


ゾーンB地区 平均樹高（2008年秋植栽）

(cm)

調査年	エゴノキ	ウリハダカエデ	カクレミノ	クヌギ	コナラ	ケヤキ	エドヒガン	コブシ	平均
2010年	138	99	118	150	154	174	166		129.1
2013年	252	244	279	335	304	269	372	386	305.1
年平均生長	40.4	38.8	45.8	57.0	50.8	43.8	64.4	77.2	51.0

ゾーンB地区 樹高の推移（樹高曲線）



以上が、「里の森ゾーン」と「出会いのゾーン」の調査結果であり、出会いのゾーンは植栽後5～7年経過しており樹種毎の生長も大きな差が無く比較的順調に生長しているものと思われます。一方、里の森ゾーンは植樹後3年目で樹種毎の生長度に差があるものの経過年数が短いため評価し難いですが今後の生長に期待したいと思います。

このように2回にわたって各ゾーンの2013年度調査結果報告をしました。2001年に地球市民の森づくりがスタートして以来、延べ約46,000人の参加者により約161,000本の植栽をしていただき、その成果として順調に森らしい景観を形成するようになって参りました。

今後もサポータ活動をはじめ、多くのボランティア活動などにより自然豊かな森づくり運動を展開していきたいと思いますので、皆様のご支援・ご協力をよろしくお願いします。

編集後記

2001年(平成13年)にスタートした森づくり活動も今年で13年を経過し、植樹は2013年秋期で完了しました。これまでに植えられた樹木も160,000本の大台を超えました。これからの森の維持管理の要諦は、健全かつ美しい森づくりのための除草や間伐・枝落としなどの育樹作業に移っていきます。今後とも引き続き、皆さまの一層のご支援ご協力をお願いいたします。

森の植樹状況 2013.11月末現在

植 栽 面 積	808,080 m ²
参 加 者 数	45,994 人
植 栽 本 数	160,967 本
つどいのゾーン	23,666 本
ふれあいゾーン	40,460 本
出会いのゾーン	21,158 本
里の森ゾーン	75,683 本